

はじめに	1
レッスン 1 水彩の概要	1
1 水彩の起動	3
2 水彩の画面	4
3 ウィンドウを表示させたい時は	6
4 お絵かきに便利なペンタブレットとは	7
5 保存時の注意について	8
6 「水彩 7 Windows7 対応版」アップデートについて	8
型紙から作るシルエットの塗り絵 前編	1
レッスン 1 シルエットの型紙を作ろう	1
1 水彩 7 の起動	3
2 トレースの準備	3
3 型紙の作成	5
レッスン 2 マスクモードを使ってみよう	9
1 マスクをかける	9
2 エアブラシで色を塗る	10
3 花芯を描く	13
レッスン 3 画印を入れよう	15
1 画印の作成	15
レッスン 4 JPEG で保存しよう	17
1 JPEG で保存	17
レッスン 5 テクスチャーをかけよう	19
1 テクスチャー効果	19
レッスン 6 印刷しよう	22
1 印刷設定	22
練習	23
1 マスクモードで色を塗る	23
2 テクスチャーをかけて仕上げる	26

型紙から作るシルエットの塗り絵 後編 26

レッスン1 背景を変えてみよう	29
1 マスクの反転	29
2 グラデーションをかける	31
レッスン2 テクスチャーをかけよう	36
1 テクスチャー効果	36
レッスン3 JPEGで保存しよう	39
レッスン4 印刷しよう	40
1 印刷設定	40
レッスン5 背景を変えてみよう その2	41
1 マスクの反転	41
2 テクスチャー効果	45
レッスン6 背景を変えてみよう その3	48
1 マスクの反転	48
2 グラデーションをかける	50
3 テクスチャー効果	54

油絵筆を使ってみよう 61

レッスン1 試し描きをしてみよう	63
1 油絵筆の試し描き	63
レッスン2 トレースの準備をしよう	66
1 トレースの準備	66
2 パプリカの色を塗る	67
レッスン3 影を付けよう	76
1 レイヤーの追加	76
2 影を塗る	77
レッスン4 JPEGで保存しよう	80
1 JPEGで保存	80
レッスン5 印刷しよう	81
1 印刷設定	81
練習	82
1 油絵筆で描く	82
2 影を付けよう	87

マーカーを使ってみよう.....	93
レッスン1 試し描きを試してみよう.....	95
1 マーカーの試し描き.....	95
レッスン2 マーカーで塗ってみよう.....	101
1 ファイルを開く.....	101
2 レモンゼリーの色を塗る.....	101
3 ガラスの器とスプーンを塗る.....	105
4 鉛筆でサインを入れよう.....	108
レッスン3 JPEGで保存しよう.....	109
1 名前を付けて保存.....	109
レッスン4 印刷しよう.....	110
1 印刷設定.....	110
練習.....	111
1 マーカーで塗る.....	111
2 サインを書く.....	119

製品名の記載について

このテキストでは、次の略称を使用しています。

水彩7.....水彩

テキストの開発環境

OS.....Microsoft®Windows®Vista





楽しく続ける
G テキスト

水彩7

はじめに



水彩は、水彩画の味わいを得意とするソフトですが、その他にも、優れた機能を兼ね備えています。このテキストではマスク、油絵筆、マーカーなどのユニークなツールをご紹介します。水彩でこんなこともできるんだ！という新しい発見があることでしょう。

完成例

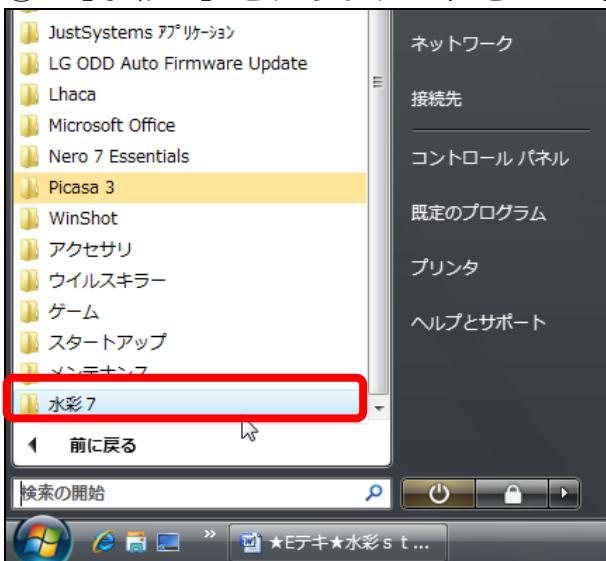


レッスン ① 水彩の概要

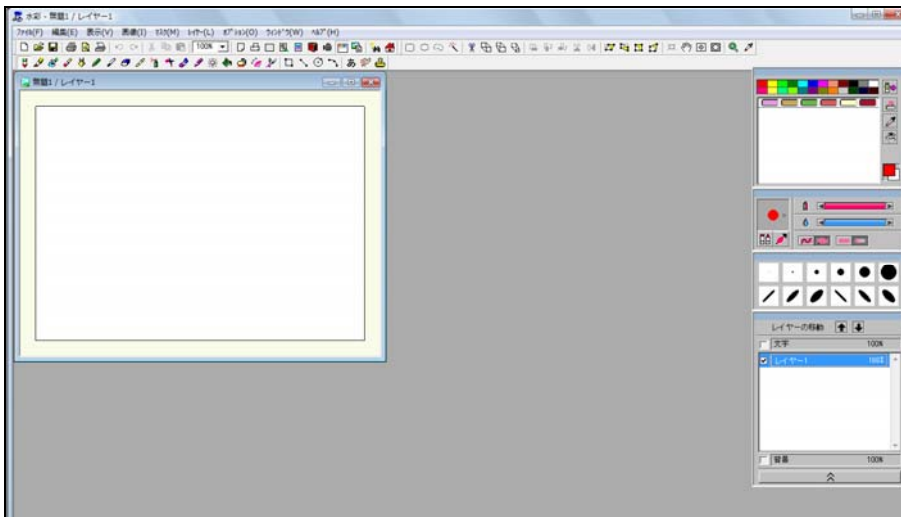
1 水彩の起動

水彩を起動して画面を確認してみましょう。

- ① 【スタート】をクリックします。
- ② 【すべてのプログラム】をクリックします。
- ③ 【水彩7】をクリックし、さらに【水彩7】をクリックします。



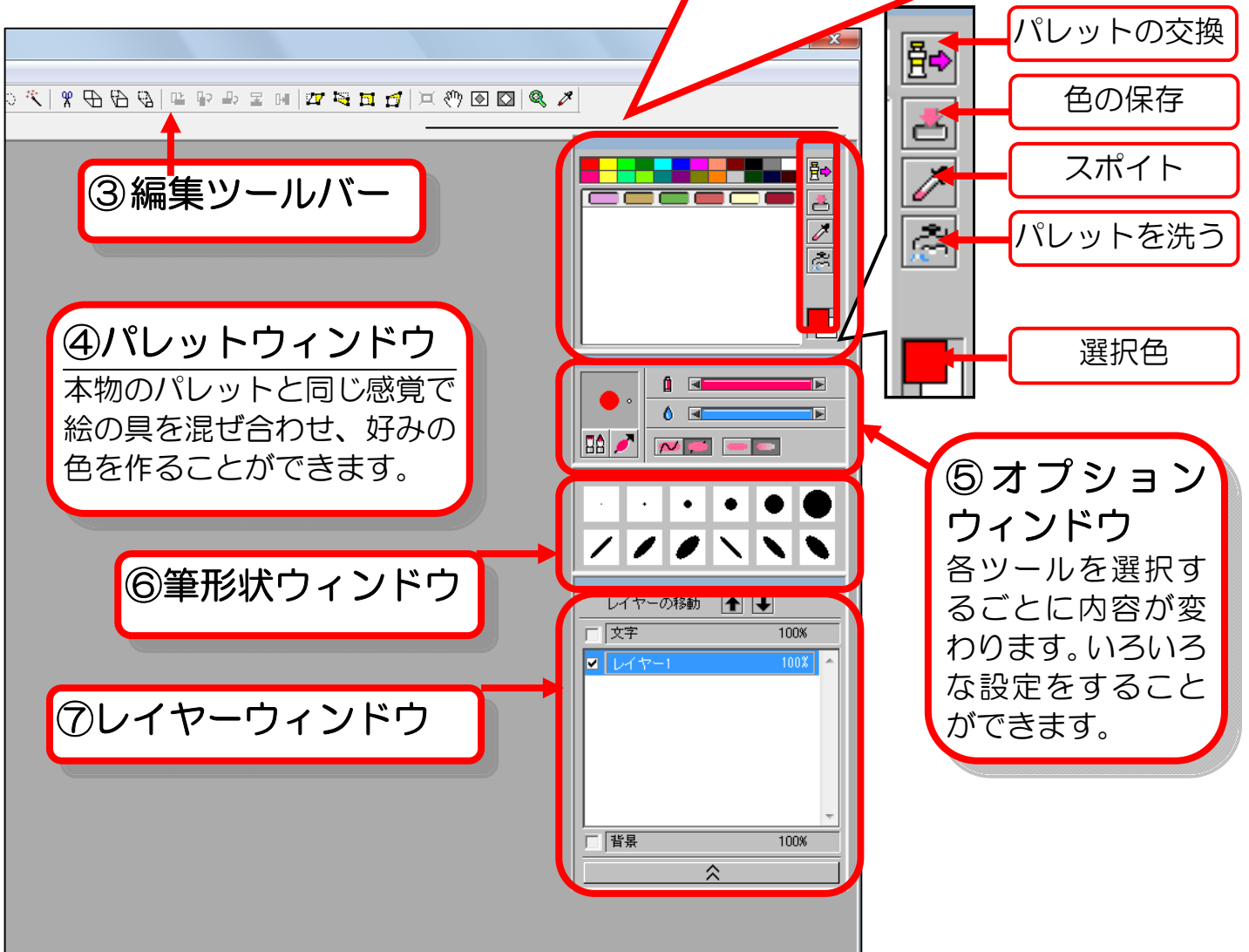
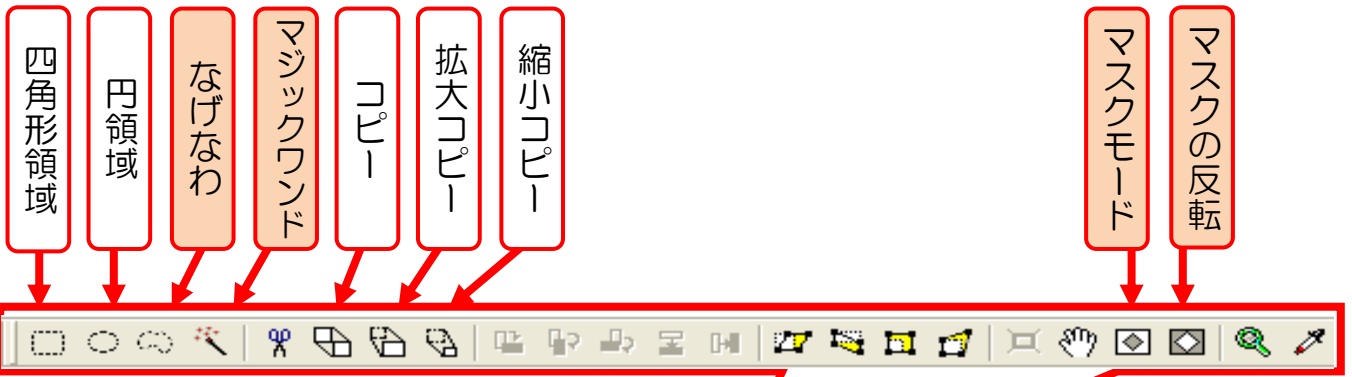
- ④ 水彩が起動し、画面が表示されます。



2 水彩の画面

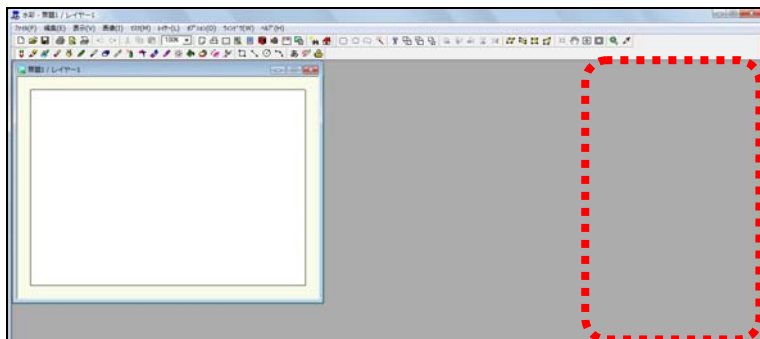
このテキストで使う主な機能は赤で表示してあります。
ツールバーのアイコンにマウスポインターを合わせるとボタンの名称が表示されますので、確認してみましょう。
細かい設定は、右側のオプションウィンドウで行います。



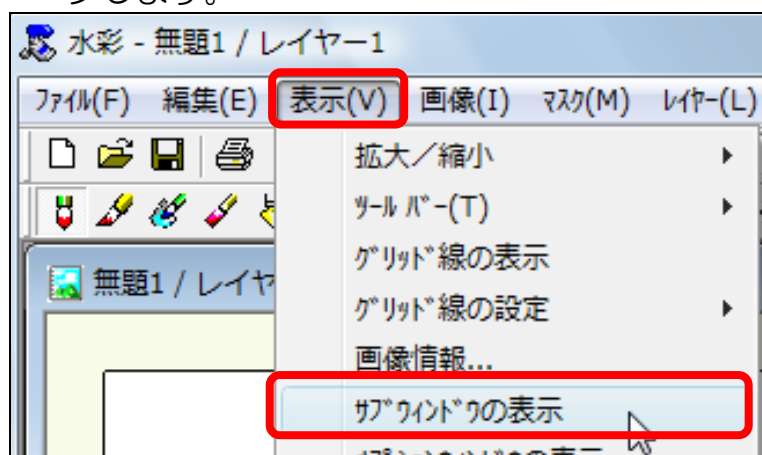


3 ウィンドウを表示させたい時は

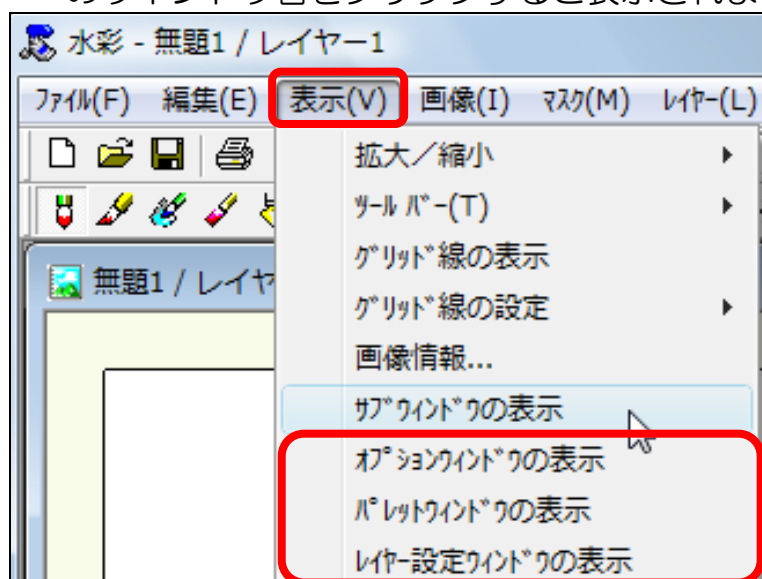
サブウィンドウが非表示になっている時は、次のようにして表示します。



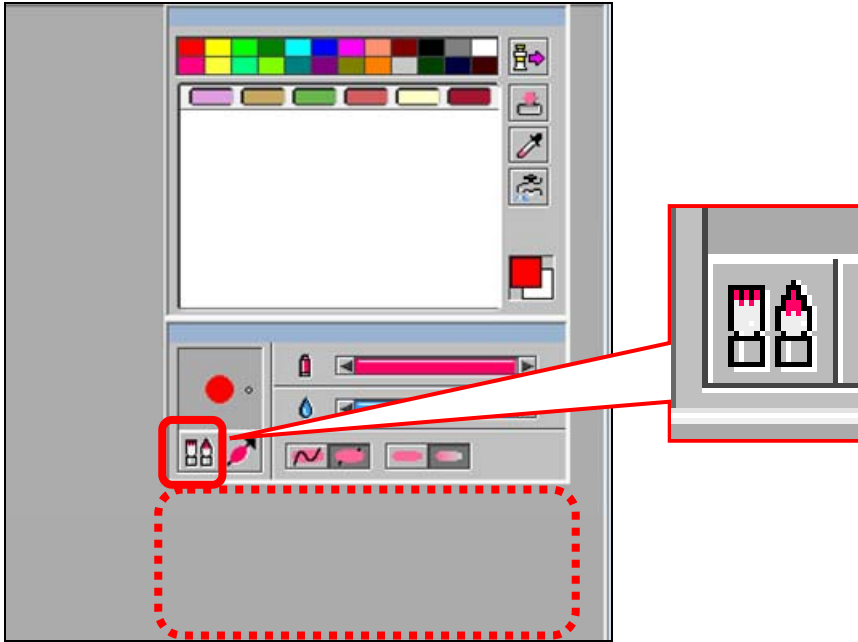
- ① すべてのサブウィンドウが非表示になっている場合は、メニューバーの【表示】をクリックし、一覧から【サブウィンドウの表示】をクリックします。



- ② 1つのウィンドウだけ非表示の場合は、同様に【表示】の一覧からそのウィンドウ名をクリックすると表示されます。

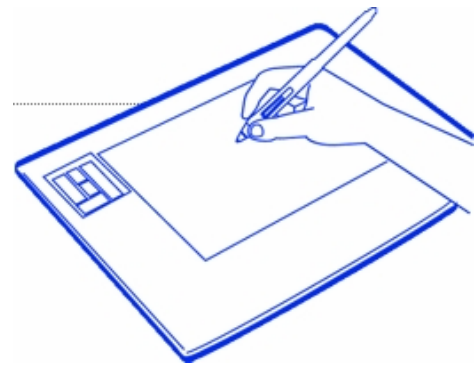
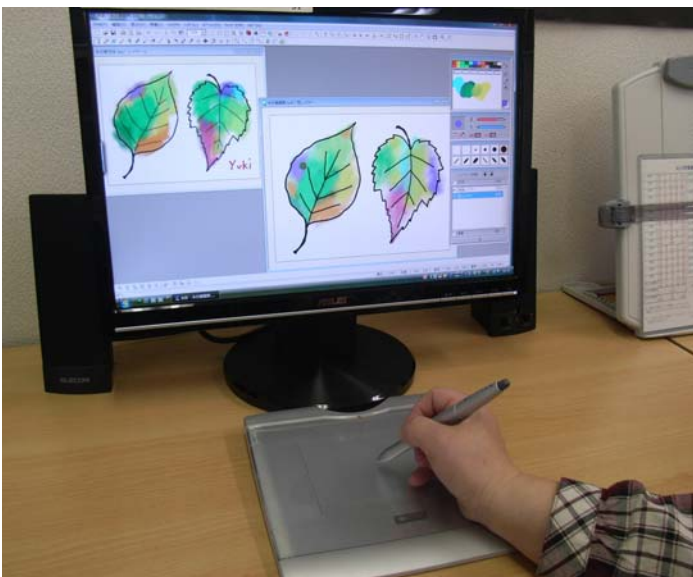


- ③ 【筆形状ウィンドウ】が非表示の場合は、【オプションウィンドウ】の【筆形状ウィンドウを表示】をクリックします。



4 お絵かきに便利なペンタブレットとは

「ペンタブレット」とは筆圧を感知してくれるペン型のマウスです。力の入れ具合により太くなったり細くなったりするので、その人の持つ手筋まで細やかに表現してくれます。



慣れないと少し扱いにくいかもしれませんが、使い込むと手放せなくなる便利なアイテムです。

WACOM～ペンタブレットの基本的な使い方～（2011年5月30日現在）
http://tablet.wacom.co.jp/technical/katsuyou/howto_pentab/pen.html#01

5 保存時の注意について

水彩では、保存時に注意すべき事項がいくつかあります。

ここが大事!



描きかけの絵を SUD 保存した後の注意点

選択されたレイヤーが自動的に変わってしまう現象がおこります。(表面上は変わって見えないのですが、一番上のレイヤーが選択されてしまいます。)保存後は必ず複数のレイヤーをクリックしてから、再度目的のレイヤーを選択するようにしてください。

できあがった絵を JPG 保存した後の注意点

水彩7アップデート(下記参照)インストール後は、次のような現象がおこります。JPG 保存した後に、保存した絵が真っ白になってしまいます。この場合は他のファイルやツールをクリックすると絵が再表示されます。

6 「水彩7 Windows7 対応版」アップデートについて

Windows7 を使用されている方は、下記ページよりアップデートをダウンロードし、インストールしてからお使い下さい。不具合の部分が修正されます。

株式会社ジャングル サポートページ (2011年5月30日現在)
<http://www.junglejapan.com/support/updater/?p=681>

楽しく続ける
G テキスト

水彩7

型紙から作る
シルエットの塗り絵
前編



マスクは塗りたくないところを覆い隠してくれる機能です。はじめに黒いシルエットの型紙を作り、マスクモードを使って部分的に色付けしていきます。桜のモチーフを使って、ちりめん生地のような和風柄を作ってみましょう。

完成例



レッスン ① シルエットの型紙を作ろう

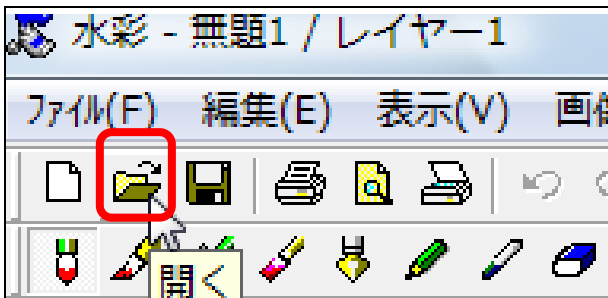
「桜柄白完成例」ファイルを開き、見本として画面左側に表示しておきます。また、白い用紙の方にも「桜柄白完成例」を「カーボン紙」という設定で背景として写し出してみましょ

1 水彩7の起動

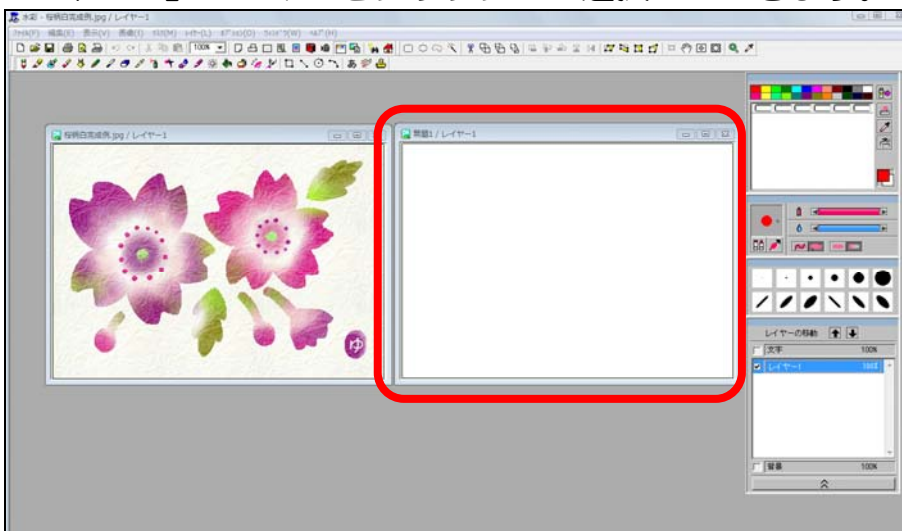
- ① 【スタート】をクリックし、【すべてのプログラム】から水彩7を起動します。

2 トレースの準備

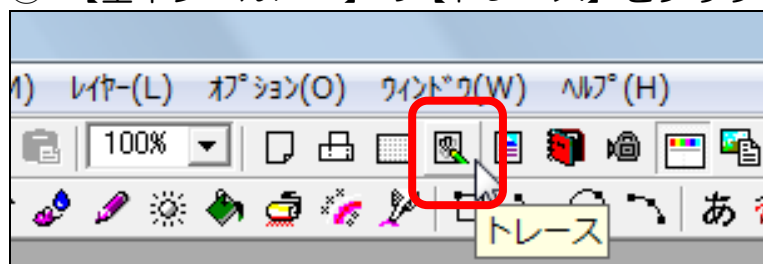
- ① 【基本ツールバー】の【開く】をクリックし、ドキュメントの「水彩 vol.2 ツール編」フォルダーにある「シルエットの塗り絵 前編」フォルダーの「桜柄白完成例」ファイルを開きます。



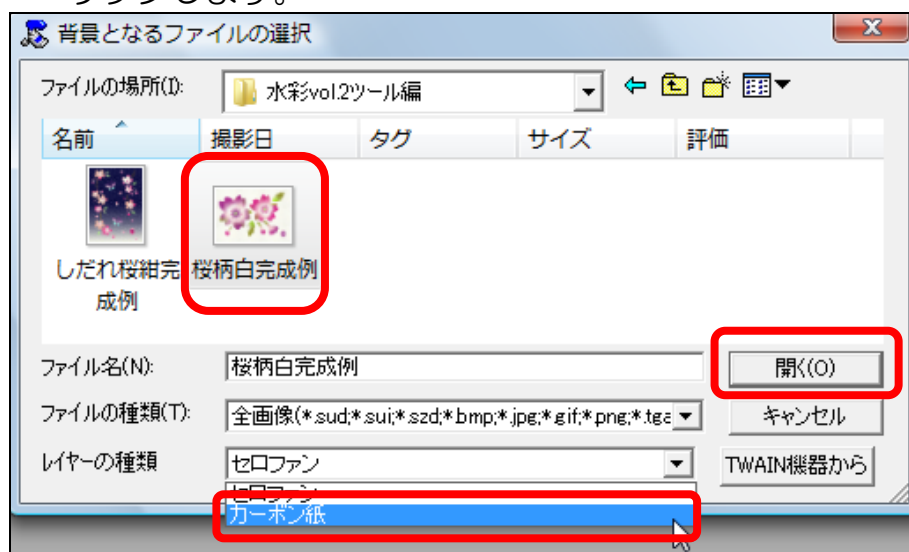
- ② 2つのウィンドウが見えるように並べます。並べた後は「無題1/レイヤー1」ファイルをクリックして選択しておきます。



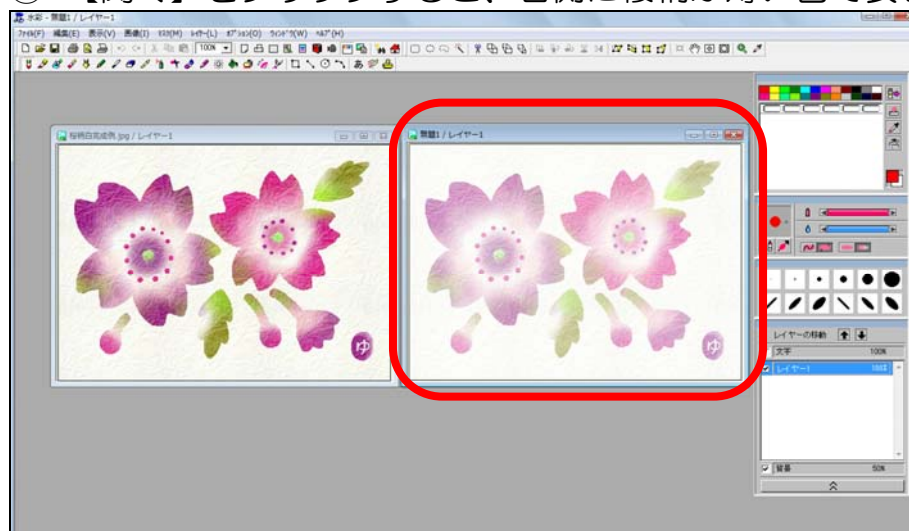
- ③ 【基本ツールバー】の【トレース】をクリックします。



- ④ 【背景となるファイルの選択】で、先ほどと同じ「桜柄白完成例」を選び、【レイヤーの種類】の【▼】をクリックし、【カーボン紙】をクリックします。



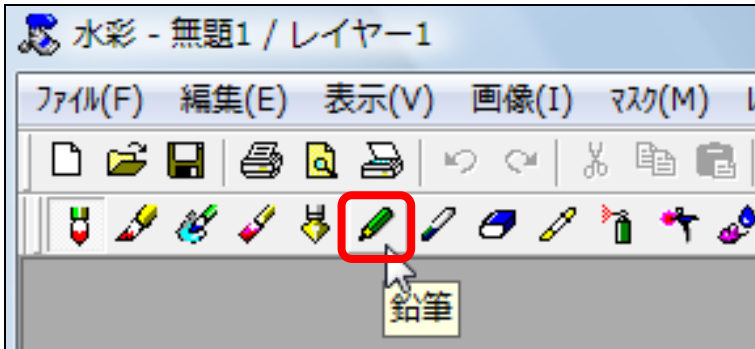
- ⑤ 【開く】をクリックすると、右側に桜柄が薄い色で表示されます。



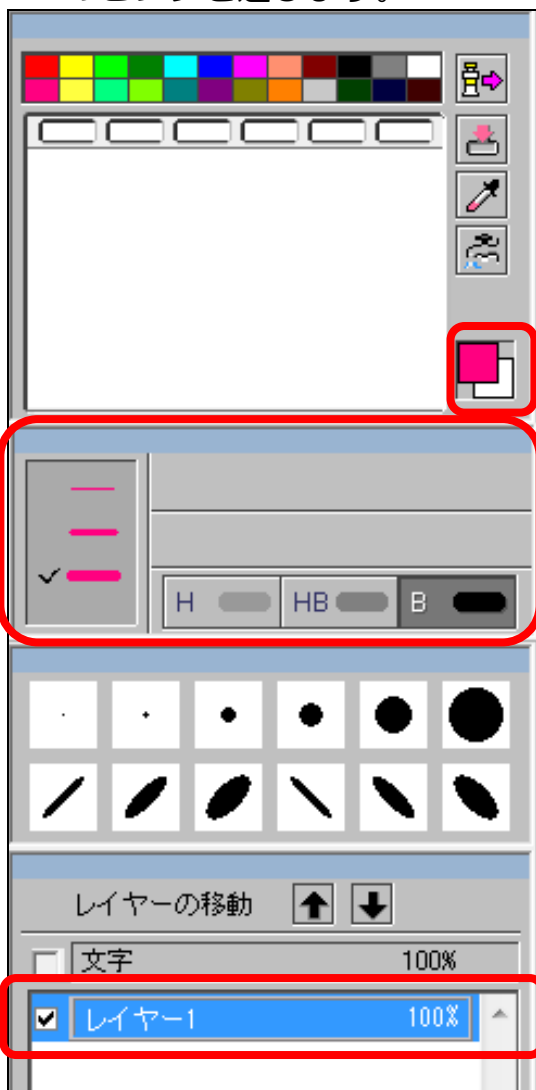
3 型紙の作成

桜柄のシルエットをなぞって塗りつぶし、型紙を作りましょう。

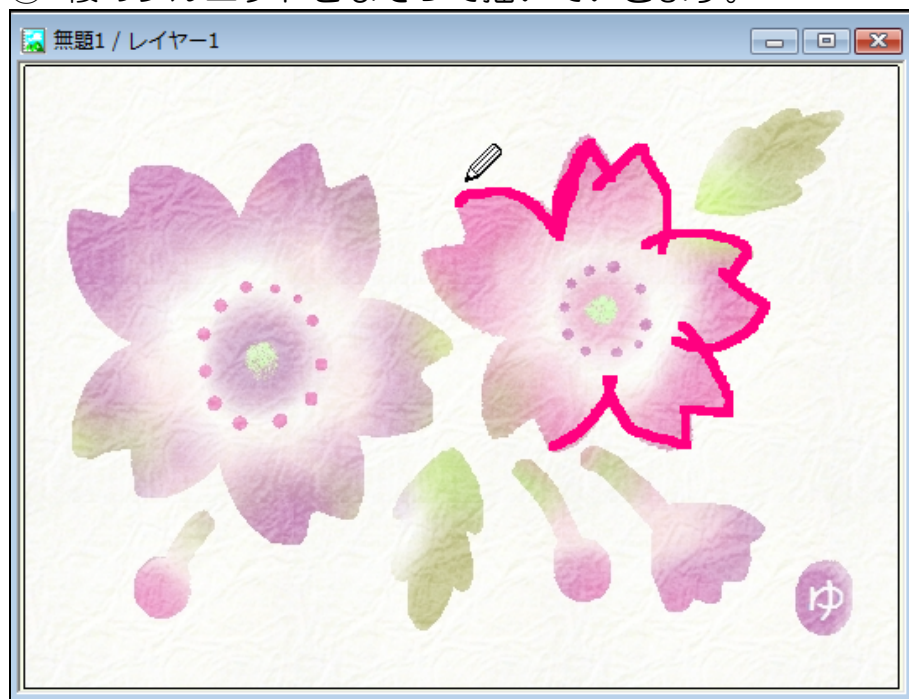
- ① 「無題1/レイヤー1」ファイルが選択されていることを確認します。
- ② 【描画ツールバー】の【鉛筆】をクリックします。



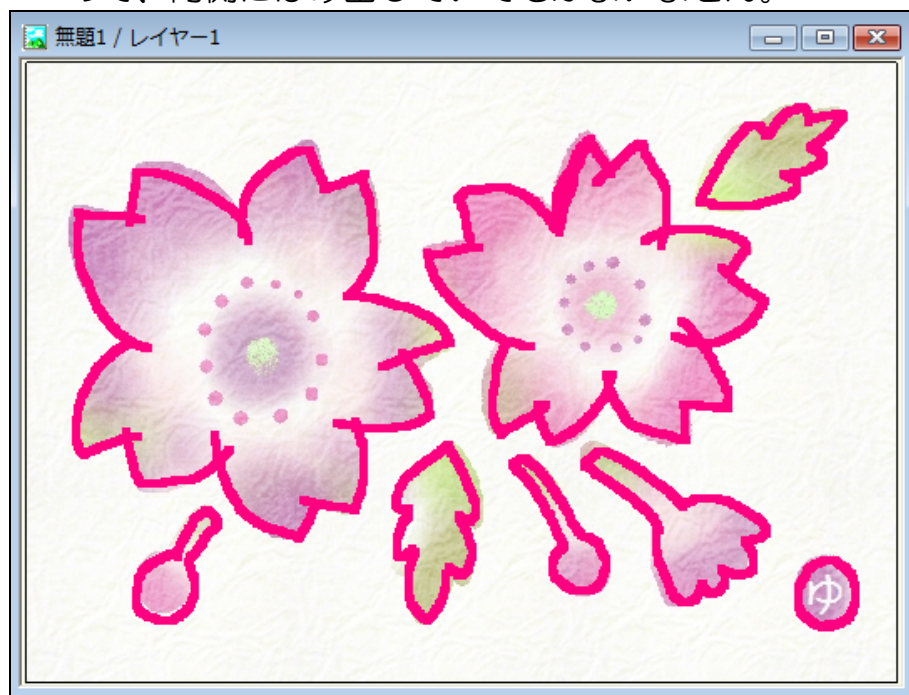
- ③ 【オプションウィンドウ】で一番太い線、濃さはBにし、色は濃い目のピンクを選びます。



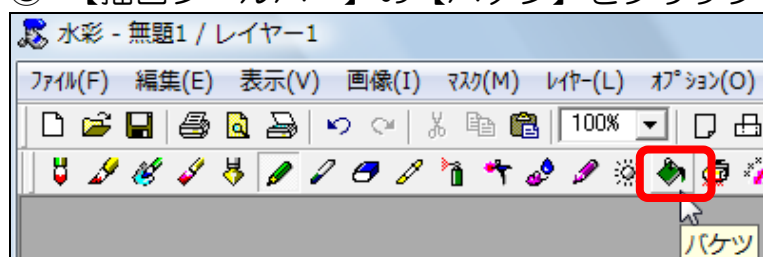
④ 桜のシルエットをなぞって描いていきます。



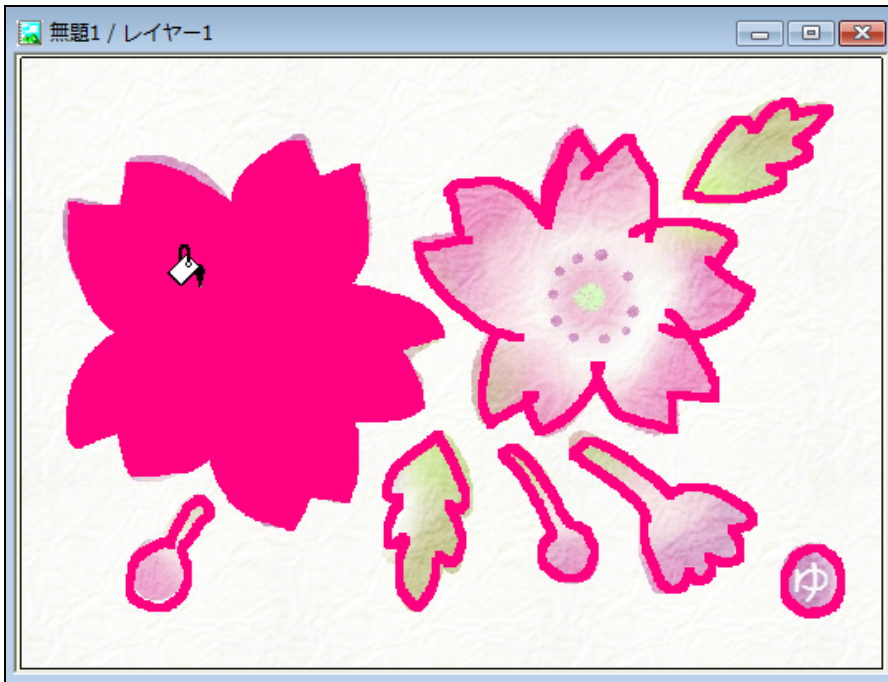
⑤ すべてのシルエットをなぞって描きます。あとで塗りつぶしてしまうので、内側にはみ出してもかまいません。



⑥ 【描画ツールバー】の【バケツ】をクリックします。



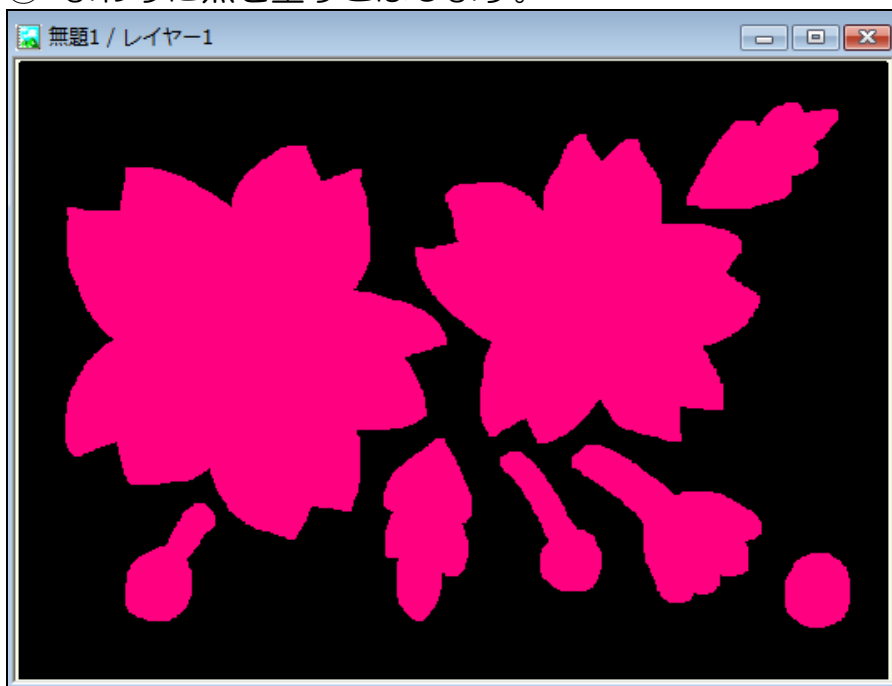
⑦ 花の真ん中でクリックし、色を塗りこぼします。



⑧ 同様にすべてのシルエットに色を塗りこぼします。気になるところは【けしゴム】で整えておきます。



⑨ まわりに黒を塗りこぼします。



⑩ ピンクの部分に白を塗りこぼしたら、型紙の完成です。

⑪ できあがったら「桜柄型紙」という名前で【ドキュメント】に SUD
保存をしておきます。

